

2026年度入試

入学試験問題集

【応用心理学部 臨床心理学科】



東京成徳大学

TOKYO SEITOKU
UNIVERSITY

目 次

総合型選抜 9月入試 1次選考	1
総合型選抜 9月入試 2次選考 レポート課題	2
総合型選抜 10月入試	3
総合型選抜 12月入試	4
指定校推薦入試 1期	5
指定校推薦入試 2期	7
併願型学校推薦入試 1期	8
併願型学校推薦入試 2期	10
一般選抜 D日程入試	11
併設校入試（専願）1次選考	12
併設校入試（専願）2次選考 レポート課題	13
出題意図・解答例	14

※社会人入試、帰国生入試、外国人留学生入試は志願者がいなかったため実施しておりません。

「一般選抜 A 日程・B 日程・C 日程」の問題は、
「2026 年度入試問題集 一般選抜 A 日程入試・
B 日程入試・C 日程入試」に掲載しています。

●総合型選抜 9月入試 1次選考

【小論文】（試験時間：60分）

問題 以下の文章を読み、次ページの設問 問1・問2について解答してください。

「勉強するのは何のため？」

この問いに、「唯一絶対の正解」なんてない。まずはそのことを徹底的に自覚しよう。

考えるべきは、「自分にとっての正解」です。もうちょっとというと、「なんで勉強なんかしなきゃいけないの？」と問うよりは、①「自分はどのような時に勉強する意味を感じられるんだろう？」と問うことです。

そしてその答えは、一つじゃなくていい。

たとえば、それが自分の興味・関心にばっちり重なった時、わたしたちはその勉強の意味を、かなり感じられるんじゃないかと思います。将来の夢があり、そのために必要な勉強だと感じられたら、その意味はもちろん十分感じられるでしょう。あるいは「わかる」喜びを感じた時もそうでしょう。テストでいい成績をおさめた時もそうかもしれないし、もしかしたら、好きな人と一緒に勉強できた時もそうかもしれません。

ともかく、唯一絶対の答えを求めて「なんで勉強なんかしなきゃいけないの？」と問うんじゃないくて、「自分はどのような時に勉強に意味があると思えるんだろう？」と問うことが重要なのです。

そしてその答えを見つけられたら、②そう思えるための条件を自分で整えていけばいい。

興味を持たない学習内容も、なんとかして自分の興味・関心に引きつけてみるとか、自分に合う先生を見つけて教えてもらうとか。あるいは、好きな人と一緒に勉強できるように画策するとかいった条件整備だってありでしょう。

繰り返しいつてきたように、勉強する理由や意味に「絶対の正解」はありません。「自分なりの正解」をいくつも見つけて、その意味を実感するための条件を整えればいいのです。

ただし、あなたにとっての勉強する理由が、ほかのだれかをひどく傷つけるようなものだったり、あるいは自分自身を苦しめてしまうようなものだったら、それはいい理由とはいえないから、思い切って捨てたり、脇へ置いたりしてしまったほうがいいとわたしは思います。

「親の期待に応えるため」とか、「友だちを蹴落として一番になるため」とか、そうしたことが勉強する意味だった場合、別にそれが自分や人を苦しめないのならそれでいいかもしれないけど、もしひどく苦しめることになってしまうのだとすれば、別の意味を見つけ出したほうがいい。そう思います。

出典：苦野一徳（2013）. 勉強するのは何のため？——僕らの「答え」のつくり方 日本評論社.

（問1） あなたが「勉強する意味」（下線部①）を感じられるのはどんな時でしょうか。

（問2） あなたの「条件を整えた経験」（下線部②）について教えてください。

以上の問いについての解答を、800字以内でまとめてください（解答用紙に収めてください）。解答用紙に記入する際は、問2は開始部分に「問2」と明記してください。

●総合型選抜 9月入試 2次選考

【レポート課題】

東京成徳大学 Web サイトにある「東京成徳の心理学」特集ページ

(<https://www.tsu.ac.jp/mentality/>) にアクセスし、各教員が書いたタイトルの中から興味を持ったものを1つ、あるいは2つ選んで読んでください。

(↓下の QR コードを読み込んでアクセス頂くことも可能です。)

読んだ内容に対して興味を惹かれた点、内容に関連してインターネットなどで調べたことについて500～800字程度で記述してください。2つ選んだ場合は、合計で500～800字程度になるように記述してください。



●総合型選抜 10月入試

【小論文】（試験時間：60分）

問題 以下の文章を読み、次ページの設問について解答してください。

メンタルヘルスケアというと専門家が特別なことをするイメージがあるかもしれない。だけど、本当の主演は素人だ。実際、私たちが心を病んだとき、最初に対応してくれ、そして最後まで付き合ってくれるのは、専門家ではなく、家族や友人、同僚などの素人たちではないか。

例えば、最近離婚した同僚の様子がおかしいとき。あなたは彼の受けたダメージを思い、心配になる。だから、気を使い、仕事を分担し、気晴らしに誘う。そうこうしているうちに、彼は少しずつ回復し、気づけば以前のように働けるようになっていく。多くの心の危機が、専門家の力なんか借りずに、なんとかやり過ごされていくものなのだ。

ここで働いているのは、古くは哲学者のカントが「世間知」と呼んだものの力だ。つまり、世の中とはどのような場所で、人生にはいかなる酸いと甘みがあるのかについての、ローカルに共有された知のことである。この世間知が、離婚の傷つきや回復のプロセスを想像することを可能にし、必要とされているケアを準備し、コミュニティに彼の居場所を確保してくれる。素人たちは世間知に基づいて、互いを援助しあう。

と書くと、楽観的過ぎるかもしれない。世間知にはコミュニティから人を排除する力もあるからだ。例えば、先の離婚の彼が、しばらくたっても回復しなかったらどうか。仕事が滞り、a) フキゲンが続く。いつもイライラしていて、まわりに当たることもある。すると、世間知は彼を持って余し始める。彼は理解できない存在になり、厄介者扱いされるようになる。孤立していく。

そういうとき、専門知が b) ゲドク 剤になる。「うつ病じゃないか？」誰かが言いだす。それが視界を少し変える。仕事の滞りやイライラがうつ病の症状に見えてくる。すると、周囲は彼に医療機関の受診を勧めたり、特別扱いしたりできるようになる。

ただし、専門知がときに暴力になることも忘れてはならない。「うつ病だ」「不安障害だ」と名指しされることで、本来だったらまわりから見守られながら取り組むはずだった人生の課題が、心理学や医学の問題にされる。すると、人はまた別の意味で孤立してしまう。それくらい専門知にはパワーがある。

心理士をしていると思う。私たちは大学や大学院で山ほど専門知を学ぶが、それらは世間知抜きでは運用できない。世間知によってクライアントの生きている日常を想像できないと、支援は専門知の押し付けになり、非現実的になってしまう。だから、心理士もまた、プライベートでは専門家の帽子を脱ぎ、自分の人生をきちんと生きるのが大切だ。そうやって世間と人生の苦みを知ることが、専門知を b) ゲドク するのに役立つ。

出典：東畑開人（2022）『聞く技術 聞いてもらう技術』ちくま新書

出題にあたり、論旨を損なわない範囲で一部の文言を修正・省略しました。

（問1）下線部 a), b) を漢字で書く場合、正しい漢字を以下の中から選び、その記号を答えてください。

ア) 気嫌 イ) 不機嫌 ウ) 不機元 エ) 外毒 オ) 下毒 カ) 解毒

（問2）二重下線部、「すると、人はまた別の意味で孤立してしまう」とはどのようなことですか。「専門知」、「世間知」という言葉を用いて120字程度で説明してください。

（問3）筆者によれば、心のケアの専門家には専門知と世間知の両方が必要であり、大学や大学院では多くの専門知を学ぶことができます。他方、あなたが大学生として生活していく中で、世間知をどのように身につけていくことができると思いますか。あなたの考えを述べてください。

以上の問いについての解答を、800字以内でまとめてください（解答用紙に収めてください）。解答用紙に記入する際、問3は開始部分に「問3」と明記してください

●総合型選抜 12月入試

【小論文】（試験時間：60分）

問題 以下の文章を読み、次ページの設問について解答してください。

小学校に入ったばかりのころを思い出してほしい。登校、給食、着がえなど、決められた時間内に行動することがふえ、とまどった人もいないのではないだろうか。同じことでも、早くやり終える子もいれば、時間をかけてやり終える子もいるだろう。実は、人それぞれ、話の間合い、歩くときのスピードなど、動きの速さには個人差があることがわかっている。それらは「精神テンポ（メンタルテンポ）」とよばれている。

精神テンポは、① いでん の要素と環境の要素で決まると考えられており、子どものころに定着して、高齢になるまであまりかわることはないという。「しゃべるのが早い人は、「早口だね」などと人からいわれことがあるかもしれません。しかし本人からすれば早いという自覚はありません。ゆっくりな人も同じです」（一川教授）。精神テンポを調べる方法として、歩くスピードや、「タッピング」が利用される。タッピングとは、自分にとってちょうどよいテンポで机をたたいてもらうテストだ。8割ほどの人が、1回たたくのに0.4秒～0.9秒かかるといわれている。

精神テンポは、その人にとって心地よいペースでもある。このため、精神テンポからずれたペースで作業をすることはストレスを生み、ときには病気の原因にもなりうるということが指摘されている。学校、職場、電車やバスなどの公共交通機関などは、「時計の時間」に合わせて動く。これは、その地域で暮らす人々の作業② こうりつ を平均的によくするためだ。しかし、一川教授は「一人一人の健康や作業こうりつを考えると、もっと個人個人の精神テンポを重視した時間の使い方を取り入れたほうがよいのかもしれない」と語る。

日本では、明治時代から学校が、時計の時間に合わせた集団行動を指導するようになった。ここから急速に、日本人は時計の時間に正確になっていったといわれる。「それ以降、時計の時間にあわせて生活していこうという雰囲気はどんどん強くなっていき、ストレスを③ うたえる 人もふえていったと考えられます。ところが昨今、A ユニークな現象がおきているようです」と一川教授は語る。それは、携帯電話の普及だ。「携帯電話がないころは、17時と決めたら17時きっかりに待ち合わせの場所に行かなければなりません。しかし携帯電話があれば、いつでもどこでも自由に相手とやりとりできます。このため、大体の待ち合わせ時間を決めておけば、多少そこから遅れることがあっても相手にすぐに状況、事情を伝えることができます。携帯電話が普及してからは、人々は以前ほど時間に正確になろうとしなくなっているように感じます。おそらく、時間に正確に動く習慣にストレスを感じているところに、便利な道具が登場したおかげで、そのストレスをゆるめていこうという動きがおきているのでしょう」（一川教授）

出典：山田久美（2024）. 精神テンポ 木村直之（編）ニュートン別冊 時間とは何か ニュートンプレス

注：文中の一川教授は千葉大学大学院教授で、時空間的特性の研究に従事している

問1 下線部①、②、③のひらがなを漢字にしてください。

問2 二重下線部Aでユニークな現象がおきていることが指摘されていますが、このユニークな現象とは何ですか？

問3 本文中では、「精神テンポを重視した時間の使い方を取り入れたほうがよいかもしれない」と述べられています。あなたは、学校教育において、精神テンポを重視する時間の使い方を取り入れる方がよいと思いますか？ それとも、従来通りの「時計の時間」に合わせて集団行動を指導する方がよいと思いますか？
あなたの立場を明確にし、あなたの考えを述べてください。

以上の問いについての解答を、800字以内でまとめてください（解答用紙に収めてください）。解答用紙に記入する際、問3は開始部分に「問3」と明記してください。

●指定校推薦入試 1 期

【小論文】（試験問題：60分）

問題 友人関係に悩みを抱えている A 君（中学 1 年生、男子）は、Chat GPT に以下のように相談してみました。しかしながら、A 君は心がスッキリせず、相談をやめてしまいました。

以下のチャットの経過を踏まえて、問 1、問 2 に解答してください。

【チャットの経過】

A 君の質問①

友人関係のことで悩んでいます。同じクラスの子で、学校の行き帰りもいつも一緒の子がいますが、最近、その子に付き合うのに疲れてきました。相手が自分勝手に、相手の話ややりたいことに付き合わされてばかりです。私が放課後、用事があって一緒に帰れないことがあると、とても不機嫌になり、八つ当たりしてくることがあります。その子の機嫌を損ねないように付き合っているうちに、精神的に苦しくなってきました。私は、いまの苦しい状況にどのように対処すればよいのでしょうか？

Chat GPT 回答①

その状況、本当に大変ですね。友人関係が精神的に負担になることはよくあることですが、そのまま放置するとあなた自身の健康にも影響を及ぼす可能性があります。以下のいくつかのステップが、現在の状況を改善するのに役立つかもしれません：

1. 自分の気持ちを理解する：まず、自分がどれだけストレスを感じているのか、自分自身と向き合う時間を取ってください。紙に書き出すなどして、自分の感情を整理することが大切です。
2. 冷静に話し合う：友人に対して、自分が感じていることを冷静かつ率直に伝える機会を設けましょう。感情的にならずに、自分の気持ちを説明し、相手がどう感じているのかを聞くことが重要です。
3. 境界線を設定する：自分ができることとできないことの境界線を明確にしましょう。例えば、放課後の時間は自分のために使いたいことを伝え、それを尊重してもらうように求めることが大切です。
4. サポートを求める：学校のカウンセラーや信頼できる教師、または他の友人に相談することも考えてみてください。第三者の視点やアドバイスが、問題解決の手助けになることがあります。
5. 他の友人関係を築く：可能であれば、他の友人とも時間を過ごしてみましよう。異なる人との交流が、自分にとってのリフレッシュになり、ストレスの軽減にもつながります。
6. 自分を大切にすること：最終的には、自分の心と体の健康を最優先に考えることが重要です。友人関係においても、自分が幸せであることが大切です。無理をせずに必要な時には距離を取ることも選択肢の一つです。友人との関係は大切ですが、自分自身を犠牲にしてまで維持する必要はありません。自分の気持ちを大切に、適切な対処をすることで、より良い関係を築けることを願っています。

A 君の質問②

このことを親や先生に相談しても、「その子とは、無理に付き合わなくていい」と言われますが、どうやって相手を傷つせずに離れていけばいいかが難しく、とても悩んでいます。

Chat GPT 回答②

相手を傷つせずに距離を置くことは難しいかもしれませんが、いくつかの方法で少しずつ距離を置くことができます。以下のアプローチを試してみてください：

1. 徐々に距離を置く：急に関係を切るのではなく、少しずつ距離を置いていく方法です。例えば、毎日一緒に帰るのではなく、時々別の友人と一緒に帰ったり、自分の時間を優先する日を増やすことから始めてみましょう。
2. 新しい活動に参加する：新しいクラブや部活に参加することで、自然に友人との距離ができます。新しい環境で新しい友人を作ることで、現在の友人関係に縛られずに過ごす時間を増やすことができます。
3. 忙しさを理由にする：学業や家庭の用事を理由にして、友人と過ごす時間を減らすことも一つの方法です。「最近、宿題が多くて時間が取れない」などと伝えることで、自然に距離を置くことができます。
4. ポジティブなアプローチ：友人に対して、直接的ではなくポジティブな言葉で距離を置く理由を伝えることも有効です。「もっと一人で考える時間が必要だから、少し自分の時間を増やしたい」と伝えることで、相手に対して攻撃的ではなく、前向きな印象を与えることができます。
5. 他の友人と時間を過ごす：自然に他の友人と過ごす時間を増やすことで、現在の友人との距離を調整できます。新しい友人と一緒に過ごすことで、自然と関係の変化が生まれるかもしれません。
6. 一貫性を保つ：友人との関係で一貫した態度を取ることが重要です。距離を置くと決めたら、その方針を変えずに続けることで、相手も次第に理解してくれるでしょう。

これらの方法を試しつつ、自分の気持ちを大切にすることが最も重要です。友人との関係を円満に保ちつつ、無理をせずに自分の時間や空間を確保することができるようになると良いですね。

(問1) A君の心がスッキリしなかったのは、なぜだと考えますか？ 300～500字程度でまとめてください。

(問2) AI(人工知能)が行う心理支援について、①どんな強みがあると思いますか？ また、②どんな問題点があると思いますか？ あなた自身の考えを述べてください。

以上の問いについての解答を、計800字以内でまとめてください(解答用紙に収めてください)。解答用紙に記入する際、問2は開始部分に「問2」と明記してください。

●指定校推薦入試 2 期

【小論文】（試験時間：60 分）

問題 以下の文章を読み、次ページの設問について解答してください。

小学校に入ったばかりのころを思い出してほしい。登校、給食、着がえなど、決められた時間内に行動することがふえ、とまどった人もいないのではないだろうか。同じことでも、早くやり終える子もいれば、時間をかけてやり終える子もいるだろう。実は、人それぞれ、話の間合い、歩くときのスピードなど、動きの速さには個人差があることがわかっている。それらは「精神テンポ（メンタルテンポ）」とよばれている。

精神テンポは、① いでん の要素と環境の要素で決まると考えられており、子どものころに定着して、高齢になるまであまりかわることはないという。「しゃべるのが早い人は、「早口だね」などと人からいわれことがあるかもしれません。しかし本人からすれば早いという自覚はありません。ゆっくりな人も同じです」（一川教授）。精神テンポを調べる方法として、歩くスピードや、「タッピング」が利用される。タッピングとは、自分にとってちょうどよいテンポで机をたたいてもらうテストだ。8割ほどの人が、1回たたくのに0.4秒～0.9秒かかるといわれている。

精神テンポは、その人にとって心地よいペースでもある。このため、精神テンポからずれたペースで作業をすることはストレスを生み、ときには病気の原因にもなりうるということが指摘されている。学校、職場、電車やバスなどの公共交通機関などは、「時計の時間」に合わせて動く。これは、その地域で暮らす人々の作業 ② こうりつ を平均的によくするためだ。しかし、一川教授は「一人一人の健康や作業こうりつを考えると、もっと個人個人の精神テンポを重視した時間の使い方を取り入れたほうがよいのかもしれない」と語る。

日本では、明治時代から学校が、時計の時間に合わせた集団行動を指導するようになった。ここから急速に、日本人は時計の時間に正確になっていったといわれる。「それ以降、時計の時間にあわせて生活していこうという雰囲気はどんどん強くなっていき、ストレスを ③ うたえる 人もふえていったと考えられます。ところが昨今、A ユニークな現象がおきているようです」と一川教授は語る。それは、携帯電話の普及だ。「携帯電話がないころは、17時と決めたら17時きっかりに待ち合わせの場所に行かなければなりません。しかし携帯電話があれば、いつでもどこでも自由に相手とやりとりできます。このため、大体の待ち合わせ時間を決めておけば、多少そこから遅れることがあっても相手にすぐに状況、事情を伝えることができます。携帯電話が普及してからは、人々は以前ほど時間に正確になろうとしなくなっているように感じます。おそらく、時間に正確に動く習慣にストレスを感じているところに、便利な道具が登場したおかげで、そのストレスをゆるめていこうという動きがおきているのでしょう」（一川教授）

出典：山田久美（2024）. 精神テンポ 木村直之（編）ニュートン別冊 時間とは何か ニュートンプレス

注：文中の一川教授は千葉大学大学院教授で、時空間的特性の研究に従事している

問 1 下線部①、②、③のひらがなを漢字にしてください。

問 2 二重下線部 A でユニークな現象がおきていることが指摘されていますが、このユニークな現象とは何ですか？

問 3 本文中では、「精神テンポを重視した時間の使い方を取り入れたほうがよいかもしれない」と述べられています。あなたは、学校教育において、精神テンポを重視する時間の使い方を取り入れる方がよいと思いますか？ それとも、従来通りの「時計の時間」に合わせて集団行動を指導する方がよいと思いますか？
あなたの立場を明確にし、あなたの考えを述べてください。

以上の問いについての解答を、800字以内でまとめてください（解答用紙に収めてください）。解答用紙に記入する際、問3は開始部分に「問3」と明記してください。

●併願型学校推薦入試 1 期

【小論文】（試験問題：60 分）

問題 友人関係に悩みを抱えている A 君（中学 1 年生、男子）は、Chat GPT に以下のように相談してみました。しかしながら、A 君は心がスッキリせず、相談をやめてしまいました。

以下のチャットの経過を踏まえて、問 1、問 2 に解答してください。

【チャットの経過】

A 君の質問①

友人関係のことで悩んでいます。同じクラスの子で、学校の行き帰りもいつも一緒の子がいますが、最近、その子に付き合うのに疲れてきました。相手が自分勝手に、相手の話ややりたいことに付き合わされてばかりです。私が放課後、用事があって一緒に帰れないことがあると、とても不機嫌になり、八つ当たりしてくることがあります。その子の機嫌を損ねないように付き合っているうちに、精神的に苦しくなってきました。私は、いまの苦しい状況にどのように対処すればよいのでしょうか？

Chat GPT 回答①

その状況、本当に大変ですね。友人関係が精神的に負担になることはよくあることですが、そのまま放置するとあなた自身の健康にも影響を及ぼす可能性があります。以下のいくつかのステップが、現在の状況を改善するのに役立つかもしれません：

1. 自分の気持ちを理解する：まず、自分がどれだけストレスを感じているのか、自分自身と向き合う時間を取ってください。紙に書き出すなどして、自分の感情を整理することが大切です。
2. 冷静に話し合う：友人に対して、自分が感じていることを冷静かつ率直に伝える機会を設けましょう。感情的にならずに、自分の気持ちを説明し、相手がどう感じているのかを聞くことが重要です。
3. 境界線を設定する：自分ができることとできないことの境界線を明確にしましょう。例えば、放課後の時間は自分のために使いたいことを伝え、それを尊重してもらうように求めることが大切です。
4. サポートを求める：学校のカウンセラーや信頼できる教師、または他の友人に相談することも考えてみてください。第三者の視点やアドバイスが、問題解決の手助けになることがあります。
5. 他の友人関係を築く：可能であれば、他の友人とも時間を過ごしてみましよう。異なる人との交流が、自分にとってのリフレッシュになり、ストレスの軽減にもつながります。
6. 自分を大切にすること：最終的には、自分の心と体の健康を最優先に考えることが重要です。友人関係においても、自分が幸せであることが大切ですので、無理をせずに必要な時には距離を取ることも選択肢の一つです。友人との関係は大切ですが、自分自身を犠牲にしてまで維持する必要はありません。自分の気持ちを大切に、適切な対処をすることで、より良い関係を築けることを願っています。

A 君の質問②

このことを親や先生に相談しても、「その子とは、無理に付き合わなくていい」と言われますが、どうやって相手を傷つせずに離れていけばいいかが難しく、とても悩んでいます。

Chat GPT 回答②

相手を傷つせずに距離を置くことは難しいかもしれませんが、いくつかの方法で少しずつ距離を置くことができます。以下のアプローチを試してみてください：

1. 徐々に距離を置く：急に関係を切るのではなく、少しずつ距離を置いていく方法です。例えば、毎日一緒に帰るのではなく、時々別の友人と一緒に帰ったり、自分の時間を優先する日を増やすことから始めてみましょう。
2. 新しい活動に参加する：新しいクラブや部活に参加することで、自然に友人との距離ができます。新しい環境で新しい友人を作ることで、現在の友人関係に縛られずに過ごす時間を増やすことができます。
3. 忙しさを理由にする：学業や家庭の用事を理由にして、友人と過ごす時間を減らすことも一つの方法です。「最近、宿題が多くて時間が取れない」などと伝えることで、自然に距離を置くことができます。
4. ポジティブなアプローチ：友人に対して、直接的ではなくポジティブな言葉で距離を置く理由を伝えることも有効です。「もっと一人で考える時間が必要だから、少し自分の時間を増やしたい」と伝えることで、相手に対して攻撃的ではなく、前向きな印象を与えることができます。
5. 他の友人と時間を過ごす：自然に他の友人と過ごす時間を増やすことで、現在の友人との距離を調整できます。新しい友人と一緒に過ごすことで、自然と関係の変化が生まれるかもしれません。
6. 一貫性を保つ：友人との関係で一貫した態度を取ることが重要です。距離を置くと決めたら、その方針を変えずに続けることで、相手も次第に理解してくれるでしょう。

これらの方法を試しつつ、自分の気持ちを大切にすることが最も重要です。友人との関係を円満に保ちつつ、無理をせずに自分の時間や空間を確保することができるようになると良いですね。

(問1) A君の心がスッキリしなかったのは、なぜだと考えますか？ 300～500字程度でまとめてください。

(問2) AI(人工知能)が行う心理支援について、①どんな強みがあると思いますか？ また、②どんな問題点があると思いますか？ あなた自身の考えを述べてください。

以上の問いについての解答を、計800字以内でまとめてください(解答用紙に収めてください)。解答用紙に記入する際、問2は開始部分に「問2」と明記してください。

●併願型学校推薦入試 2 期

【小論文】（試験時間：60 分）

問題 以下の文章を読み、次ページの設問について解答してください。

小学校に入ったばかりのころを思い出してほしい。登校、給食、着がえなど、決められた時間内に行動することがふえ、とまどった人もいないのではないだろうか。同じことでも、早くやり終える子もいれば、時間をかけてやり終える子もいるだろう。実は、人それぞれ、話の間合い、歩くときのスピードなど、動きの速さには個人差があることがわかっている。それらは「精神テンポ（メンタルテンポ）」とよばれている。

精神テンポは、① いでん の要素と環境の要素で決まると考えられており、子どものころに定着して、高齢になるまであまりかわることはないという。「しゃべるのが早い人は、「早口だね」などと人からいわれことがあるかもしれません。しかし本人からすれば早いという自覚はありません。ゆっくりな人も同じです」（一川教授）。精神テンポを調べる方法として、歩くスピードや、「タッピング」が利用される。タッピングとは、自分にとってちょうどよいテンポで机をたたいてもらうテストだ。8割ほどの人が、1回たたくのに0.4秒～0.9秒かかるといわれている。

精神テンポは、その人にとって心地よいペースでもある。このため、精神テンポからずれたペースで作業をすることはストレスを生み、ときには病気の原因にもなりうることが指摘されている。学校、職場、電車やバスなどの公共交通機関などは、「時計の時間」に合わせて動く。これは、その地域で暮らす人々の作業 ② こうりつ を平均的によくするためだ。しかし、一川教授は「一人一人の健康や作業こうりつを考えると、もっと個人個人の精神テンポを重視した時間の使い方を取り入れたほうがよいのかもしれない」と語る。

日本では、明治時代から学校が、時計の時間に合わせた集団行動を指導するようになった。ここから急速に、日本人は時計の時間に正確になっていったといわれる。「それ以降、時計の時間にあわせて生活していこうという雰囲気はどんどん強くなっていき、ストレスを ③ うたえる 人もふえていったと考えられます。ところが昨今、A ユニークな現象がおきているようです」と一川教授は語る。それは、携帯電話の普及だ。「携帯電話がないころは、17時と決めたら17時きっかりに待ち合わせの場所に行かなければなりません。しかし携帯電話があれば、いつでもどこでも自由に相手とやりとりできます。このため、大体の待ち合わせ時間を決めておけば、多少そこから遅れることがあっても相手にすぐに状況、事情を伝えることができます。携帯電話が普及してからは、人々は以前ほど時間に正確になろうとしなくなっているように感じます。おそらく、時間に正確に動く習慣にストレスを感じているところに、便利な道具が登場したおかげで、そのストレスをゆるめていこうという動きがおきているのでしょう」（一川教授）

出典：山田久美（2024）. 精神テンポ 木村直之（編）ニュートン別冊 時間とは何か ニュートンプレス

注：文中の一川教授は千葉大学大学院教授で、時空間的特性の研究に従事している

問 1 下線部①、②、③のひらがなを漢字にしてください。

問 2 二重下線部 A でユニークな現象がおきていることが指摘されていますが、このユニークな現象とは何ですか？

問 3 本文中では、「精神テンポを重視した時間の使い方を取り入れたほうがよいかもしれない」と述べられています。あなたは、学校教育において、精神テンポを重視する時間の使い方を取り入れる方がよいと思いますか？ それとも、従来通りの「時計の時間」に合わせて集団行動を指導する方がよいと思いますか？
あなたの立場を明確にし、あなたの考えを述べてください。

以上の問いについての解答を、800字以内でまとめてください（解答用紙に収めてください）。解答用紙に記入する際、問3は開始部分に「問3」と明記してください。

●一般選抜 D日程入試

【小論文】（試験時間：60分）

問題 以下の文章を読み、次ページの設問について解答してください。

近年、使役的な役割を超えて、人間がロボットと共生することによる心理的な価値に注目が集まっています。例えば教育現場や医療現場などにおいて、子供や高齢者に寄り添い、その成長を助けたり、心を①癒やしたりするようなセラピーロボットの研究はすでに多数行われています。また、これまで小説や映画の中で描かれてきた魅力的なロボットの影響もあり我々の日常生活の中に、“良き友”としてロボットがより普遍的な形で入り込む未来を夢見る声も決して少なくありません。一方で、個別の成功事例が物語的に語られることはあるにしても、人間の心理的な側面をサポートするロボットが広く日常生活に溶け込むまでの道筋はまだ霧の中というのが正直なところですが。その理由として、ロボットでしか提供できない固有の価値が現状では不明であり、導入する高額なコストに見合った価値が得られるのか予測が立てづらいことがあると思います。

筆者は、A人間の心理に寄与するロボットの固有の価値として「傾聴力」があると考えています。我々人間はコミュニケーションする生き物であり、家族や友人、恋人、職場の同僚、お店の店員などなど、様々な他者と会話をしながら日々暮らしています。もし将来、ロボットが生活の中に溶け込むことになった場合、ロボットが我々の会話相手の一つとなる可能性も十分にあるでしょう。筆者は、ロボットには独特の傾聴力があり、このような特徴は人間の特有な自己開示を引き出すことにつながると考えています。

我々は自分が話す相手に応じて、語りの内容を大きく変えます。例えば、親しい友人に話しかける場合と、お店の店員と話す場合で、話す内容、言葉の人称（俺、僕、私など）や丁寧語かタメ口か、声のトーンや張りなど、大抵の人は大きく異なります。すなわち、我々の語りの内容は、語り手の中にのみ存在しているのではなく、話の聴き手との関係性のなかで立ち上がると言えます（語りの共同性：藤本、2003）。「あなたには私の本心を話せる」のようなフレーズをしばしば聞きますが、話し手の中に客観的に②揺るがない“本心”なるものがあるというのは幻想であり、“本心”というのは話し手と聴き手との関係性の中にのみ存在する曇気楼のような儂い事象なのかもしれません。一方で、聴き手に応じて発せられた言葉は、それ自体は確かな実体があり、それは聴き手だけではなく、話し手の記憶の中にも長く残り、話し手本人の未来の行動選択に大きな影響を与えていくと思われまふ。すなわち他者に語るという行為は、コミュニケーションの目的だけではなく、話し手本人の未来を形作っていく行為であるとも言えます。

出典：高橋秀之（2021）. 傾聴ロボットとの対話による自己開示 心理学ワールド, 92, pp.21-22.

問1 下線部①、②の読みを書いてください。

問2 下線部Aの「寄与」と同じ意味で使用される単語を以下から選んでください。

1. 役にたつ 2. 働く 3. 無関係である 4. 邪魔する

問3 筆者は他者に語る行為の目的には、何があると考えていますか？ 2つ挙げてください。

問4 筆者はロボットには独特の傾聴力があると述べています。カウンセラーなどの対人援助職には傾聴力が必要とされていますが、ロボットがカウンセリングの場面で利用されることについて、あなたの考えを述べてください。

以上の問いについての解答を、800字以内でまとめてください（解答用紙に収めてください）。解答用紙に記入する際、問4は開始部分に「問4」と明記してください。

●併設校入試（専願）1次選考

【小論文】（試験時間：60分）

問題 以下の文章を読み、次ページの設問 問1・問2について解答してください。

「勉強するのは何のため？」

この問いに、「唯一絶対の正解」なんてない。まずはそのことを徹底的に自覚しよう。

考えるべきは、「自分にとっての正解」です。もうちょっとというと、「なんで勉強なんかしなきゃいけないの？」と問うよりは、①「自分はどのような時に勉強する意味を感じられるんだろう？」と問うことです。

そしてその答えは、一つじゃなくていい。

たとえば、それが自分の興味・関心にばっちり重なった時、わたしたちはその勉強の意味を、かなり感じられるんじゃないかと思います。将来の夢があり、そのために必要な勉強だと感じられたら、その意味はもちろん十分感じられるでしょう。あるいは「わかる」喜びを感じた時もそうでしょう。テストでいい成績をおさめた時もそうかもしれないし、もしかしたら、好きな人と一緒に勉強できた時もそうかもしれません。

ともかく、唯一絶対の答えを求めて「なんで勉強なんかしなきゃいけないの？」と問うんじゃなくて、「自分はどのような時に勉強に意味があると思えるんだろう？」と問うことが重要なのです。

そしてその答えを見つけられたら、②そう思えるための条件を自分で整えていけばいい。

興味を持たない学習内容も、なんとかして自分の興味・関心に引きつけてみるとか、自分に合う先生を見つけて教えてもらうとか。あるいは、好きな人と一緒に勉強できるように画策するとかいった条件整備だってありでしょう。

繰り返しいつてきたように、勉強する理由や意味に「絶対の正解」はありません。「自分なりの正解」をいくつも見つけて、その意味を実感するための条件を整えればいいのです。

ただし、あなたにとっての勉強する理由が、ほかのだれかをひどく傷つけるようなものだったり、あるいは自分自身を苦しめてしまうようなものだったら、それはいい理由とはいえないから、思い切って捨てたり、脇へ置いたりしてしまったほうがいいとわたしは思います。

「親の期待に応えるため」とか、「友だちを蹴落として一番になるため」とか、そうしたことが勉強する意味だった場合、別にそれが自分や人を苦しめないのならそれでいいかもしれないけど、もしひどく苦しめることになってしまうのだとすれば、別の意味を見つけ出したほうがいい。そう思います。

出典：苦野一徳（2013）. 勉強するのは何のため？——僕らの「答え」のつくり方 日本評論社.

（問1） あなたが「勉強する意味」（下線部①）を感じられるのはどんな時でしょうか。

（問2） あなたの「条件を整えた経験」（下線部②）について教えてください。

以上の問いについての解答を、800字以内でまとめてください（解答用紙に収めてください）。解答用紙に記入する際は、問2は開始部分に「問2」と明記してください。

●併設校入試（専願）2次選考

【レポート課題】

東京成徳大学 Web サイトにある「東京成徳の心理学」特集ページ

(<https://www.tsu.ac.jp/mentality/>) にアクセスし、各教員が書いたタイトルの中から興味を持ったものを1つ、あるいは2つ選んで読んでください。

(↓下の QR コードを読み込んでアクセス頂くことも可能です。)

読んだ内容に対して興味を惹かれた点、内容に関連してインターネットなどで調べたことについて500～800字程度で記述してください。2つ選んだ場合は、合計で500～800字程度になるように記述してください。



●出題意図・解答例

総合型選抜 9月入試 1次選考【出題意図】

応用心理学部臨床心理学科のアドミッションポリシー「1. 自他の心の理解を深め、さらに良好な人間関係を作り出すことに興味・関心のある人」に関連した出題である。

今回の設問では、「勉強する意味」に対する考えや取り組み姿勢について問うとともに、それを論理的に表現・説明できるかを問うている。

正解基準：

それぞれの設問に対して、自分の考えや取り組みについて明示し、それを読者が納得できるように説明ができているか。考えの正否は基本的に問わない（ただし、倫理的におかしいなど、不適切な内容の場合は減点する）。

総合型選抜 9月入試 2次選考【出題意図】

応用心理学部臨床心理学科のアドミッションポリシー「1. 自他の心の理解を深め、さらに良好な人間関係を作り出すことに興味・関心のある人」に関連した出題である。

提示された課題文の中から自身が興味を持ったものを選択し、その内容に関して自身の考えを述べたり、深掘りや詳細について調べることで心理学などについて自身で学ぶことができているかを問うている。

評価基準：

書かれた内容は整合性があるか、論理性があるかなどが主な評価基準となる。文章内容によっては、読者が共感可能な内容であるかが問われることもある。

また、選択されたテーマについて、その詳細や背景について調べていること、引用・参考文献の明示なども評価の対象となることがある。

総合型選抜 10月入試【出題意図】

応用心理学部臨床心理学科のアドミッションポリシー「1. 自他の心の理解を深め、さらに良好な人間関係を作り出すことに興味・関心のある人」に関連した問題であり、また、同じく「入学までに身につけておいてほしいこと」にある、「2. 人間や社会の様々な問題について関心を持ち、資料やデータを基に筋道を立てて考え、説明することができる」力を問う出題でもある。

(1) の出題意図は、漢字を正しく理解して文章を読み解く力を見るものであり、これらの力は大学で授業を受けて理解できる基礎学力に通じる。

(2) の出題意図は、文章や文脈を正しく理解し、論理的に思考する力を見るものであり、これらの力は大学で授業を受けて理解できる基礎学力に通じる。

(3) の出題意図は、文章や文脈を正しく理解し、それを自身の経験に照らして適切に表現する力を見るものである。心理学を学ぶ際には、自分自身が被験者となる機会も多い。そのため自分自身について客観的に振り返り、それを適切に言語化する能力が不可欠である。

評価は以下の基準に基づく。

- ・適切な漢字を正しく読み書きできるか。
- ・「専門知」と「世間知」に基づくケアの違いを文脈から把握し、論理的に考察・記述できているか。
- ・「専門知」と「世間知」について文脈から理解し、自分自身の経験や目標等と適切に結び付け、考察・記述できているか。
- ・日本語の文章や小論文として適切なものになっているか（誤字脱字等の有無も含む）。

(1)

(2)

解答例①

本来なら世間知に基づいてコミュニティの中で取り組まれるはずだった課題が、「うつ病だ」「不安障害だ」と名指しされることにより、専門知に基づいて医療機関で治療される疾患となってしまう、コミュニティの中の居場所がなくなってしまうということ。

解答例②

本文中の孤立には2つの意味がある。最初の孤立は、世間知で理解しきれなくなった者を厄介者としてコミュニティから排除することによる孤立である。次の孤立は、専門知によって理解され、患者となることにより、コミュニティから切り離された治療対象となることによる孤立である。

(3) 筆者によれば、世間知とは、さまざまな人とかかわる日常生活の中で身につくものであり、自分の人生をきちんと生きることが大切とされている。大学生活では、勉強はもちろんのこと、それ以外にもさまざまな経験を重ねることで、良いことも悪いことも成長につなげていけるような姿勢が重要である。

総合型選抜 12月入試【出題意図】

応用心理学部臨床心理学科のアドミッションポリシー「3. 将来、心のケア、支援にかかわる仕事（スクールカウンセラー、医療・福祉領域における心理職など）や職場などの対人関係にかかわる仕事を指す人」に関連した問題であり、また、同じく「入学までに身につけておいてほしいこと」にある、「1. 高等学校の教育課程で学修した基礎的な知識・技能を修得している」力を問う出題でもある。

(1) は日常的な漢字の知識を問う問題であり、入学後に大学で授業を受けて理解する基礎学力に通じる。

(2) の出題意図は、文章や文脈を正しく理解する力、またそれを適切に表現する力を見るものである。これらの問題は、入学後に大学で授業を受けて理解する基礎学力の査定になる。

(3) の出題意図は、「精神テンポ」とは何か、「時計の時間」との違いは何かを適切に理解したうえで、「精神テンポ」を教育場面に取り入れることについて、自分の意見を考え、適切に表現できるかを問うものである。人の時間の捉え方に関する心理学的な知識は必要ではないが、様々な人に関わることになる対人援助職を志す者として、様々な個人差があること、それにより生じる問題や問題への対処方法について、自分なりの意見をもっていることが望ましい。

評価は以下の基準に基づく。

- ・「他者に語る行為」の目的を読み取ることができているか
- ・日本語の文章や小論文として適切なものになっているか（誤字脱字等の有無も含む）。

《正答および解答例》

問1 ①遺伝 ②効率 ③訴える

問2 携帯電話の普及により、以前ほど時間に正確ではなくなっている

問3

学校教育においては、精神テンポよりも時計の時間を重視する指導の方が望ましいと考える。なぜなら、教育は一人ひとりの生活にとどまらず、社会での協働を前提としているからである。社会生活においては、授業開始や勤務時間、交通機関の運行など、すべてが時計の時間に基づいて進行している。もし教育の場で精神テンポを優先しすぎれば、生徒は自分のペースに固執し、集団のリズムに合わせる力を育てにくくなる恐れがある。もちろん、精神テンポの違いを理解し尊重する姿勢は大切であるが、それは個別支援や余暇活動で補うことが可能である。学校教育の主たる役割は、社会に適応するための基礎的な態度や技能を身につけさせることにある。そのためには、一定の規律や時間感覚を養う必要がある。従来通りの「時計の時間」に基づいた集団行動の指導は、生徒に社会的責任感を育て、将来の職業生活にも役立つものである。したがって、学校教育においては時計時間を重視する立場を維持すべきである。

指定校推薦入試 1 期【出題意図】

応用心理学部臨床心理学科のアドミッションポリシー「1. 自他の心の理解を深め、さらに良好な人間関係を作り出すことに興味・関心のある人」に関連した問題であり、また、同じく「入学までに身につけておいてほしいこと」にある、「2. 人間や社会の様々な問題について関心を持ち、資料やデータを基に筋道を立てて考え、説明することができる」力を問う出題でもある。

近年、生成 AI を活用した相談やヘルスケアのシステムが社会的な注目を集め、その運用をめぐって議論が展開している。また、子どもたちの相談先として生成 AI が選択されやすい傾向にあることが、各種メディアで報道されている。今回の出題では、このような社会現象に対する受験生の関心の高さや認識、そうした問題の本質を理解する能力、問題解決に向けて自分の考えを表現する能力などをみる。

評価は以下の基準に基づく。

- ・チャットの経過を根拠として、論理的に考察・記述できているか。
- ・日本語の文章や小論文として適切なものになっているか（誤字脱字等の有無も含む）。

【解答例】

(問1) A君の心がスッキリしなかった理由として、Chat GPTの回答が一般論に終始し、彼の友人関係での疲弊感や苦しみに十分に寄り添えていなかったことが考えられる。中学1年生という思春期の繊細な友人関係において、「冷静に話し合う」「境界線を設定する」といったアドバイスは、実行するには勇気やスキルが必要であり、実際にどう言葉にすればよいのか具体的な示唆がなかった。また、A君は友人との関係性を大切にしながらも自分の気持ちも尊重したいという葛藤を抱えているが、Chat GPTの回答は両者のバランスを具体的にどう取るかについて触れていない。さらに、中学生特有の友人関係の複雑さ（クラスメイトとして毎日顔を合わせる状況）や、相手の不機嫌や八つ当たりへの対処法といった実践的なアドバイスが不足していたことも、A君の心がスッキリしなかった要因だろう。

(問2) ① AIが行う心理支援の強み

AIによる心理支援には、いくつかの重要な強みがある。まず、時間や場所を選ばず、24時間いつでも相談できる即時性が挙げられる。悩みを抱えた瞬間に対応してもらえることは大きな安心感につながる。また、人間相手だと感じる恥ずかしさや緊張がなく、特に思春期の若者や内向的な人にとって、匿名で気軽に相談できる心理的安全性がある。さらに、個人情報や相談内容の秘密が守られるという安心感も大きい。人間のカウンセラーには限りがある一方、AIは多くの人の相談に同時に対応できるスケーラビリティも強みである。経済的な負担が少なく、専門家へのアクセスが難しい地域や環境にいる人々にとって、質の高い心理支援を受けられる機会を提供できる点も重要だ。

② AIが行う心理支援の問題点

一方で、AIによる心理支援には看過できない問題点も存在する。最も重要な課題は、人間の複雑な感情や文脈を完全に理解する能力の限界である。A君の事例のように、表面的・一般的なアドバイスにとどまり、個別具体的な状況に応じた適切な対応ができないことがある。

また、非言語コミュニケーション（表情、声のトーン、身体言語など）が読み取れないため、相談者の真の感情状態を把握しきれない限界がある。さらに、深刻な心理的問題（自殺念慮、重度のうつ状態など）を適切に見極め、専門家につなぐ判断が難しい場合もある。

AIは人間との関係性を通じた癒しや共感の質においても限界があり、本質的には「理解されている」という実感を十分に提供できない。加えて、データに基づく回答のため、文化的背景や価値観の多様性への配慮が不十分になる可能性や、プライバシーやデータセキュリティの懸念も無視できない問題である。

指定校推薦入試 2 期【出題意図】

応用心理学部臨床心理学科のアドミッションポリシー「3. 将来、心のケア、支援にかかわる仕事（スクールカウンセラー、医療・福祉領域における心理職など）や職場などの対人関係にかかわる仕事を指す人」に関連した問題であり、また、同じく「入学までに身につけておいてほしいこと」にある、「1. 高等学校の教育課程で学修した基礎的な知識・技能を修得している」力を問う出題でもある。

(1) は日常的な漢字の知識を問う問題であり、入学後に大学で授業を受けて理解する基礎学力に通じる。

(2) の出題意図は、文章や文脈を正しく理解する力、またそれを適切に表現する力を見るものである。これらの問題は、入学後に大学で授業を受けて理解する基礎学力の査定になる。

(3) の出題意図は、「精神テンポ」とは何か、「時計の時間」との違いは何かを適切に理解したうえで、「精神テンポ」を教育場面に取り入れることについて、自分の意見を考え、適切に表現できるかを問うものである。人の時間の捉え方に関する心理学的な知識は必要ではないが、様々な人に関わることになる対人援助職を志す者として、様々な個人差があること、それにより生じる問題や問題への対処方法について、自分なりの意見をもっていることが望ましい。

評価は以下の基準に基づく。

- ・「他者に語る行為」の目的を読み取ることができているか
- ・日本語の文章や小論文として適切なものになっているか（誤字脱字等の有無も含む）。

《正答および解答例》

問 1 ①遺伝 ②効率 ③訴える

問 2 携帯電話の普及により、以前ほど時間に正確ではなくなっている

問 3

学校教育においては、精神テンポよりも時計の時間を重視する指導の方が望ましいと考える。なぜなら、教育は一人ひとりの生活にとどまらず、社会での協働を前提としているからである。社会生活においては、授業開始や勤務時間、交通機関の運行など、すべてが時計の時間に基づいて進行している。もし教育の場で精神テンポを優先しすぎれば、生徒は自分のペースに固執し、集団のリズムに合わせる力を育てにくくなる恐れがある。もちろん、精神テンポの違いを理解し尊重する姿勢は大切であるが、それは個別支援や余暇活動で補うことが可能である。学校教育の主たる役割は、社会に適応するための基礎的な態度や技能を身につけさせることにある。そのためには、一定の規律や時間感覚を養う必要がある。従来通りの「時計の時間」に基づいた集団行動の指導は、生徒に社会的責任感を育て、将来の職業生活にも役立つものである。したがって、学校教育においては時計時間を重視する立場を維持すべきである。

併願型学校推薦入試 1 期【出題意図】

応用心理学部臨床心理学科のアドミッションポリシー「1. 自他の心の理解を深め、さらに良好な人間関係を作り出すことに興味・関心のある人」に関連した問題であり、また、同じく「入学までに身につけておいてほしいこと」にある、「2. 人間や社会の様々な問題について関心を持ち、資料やデータを基に筋道を立てて考え、説明することができる」力を問う出題でもある。

近年、生成 AI を活用した相談やヘルスケアのシステムが社会的な注目を集め、その運用をめぐって議論が展開している。また、子どもたちの相談先として生成 AI が選択されやすい傾向にあることが、各種メディアで報道されている。今回の出題では、このような社会現象に対する受験生の関心の高さや認識、そうした問題の本質を理解する能力、問題解決に向けて自分の考えを表現する能力などをみる。

評価は以下の基準に基づく。

- ・チャットの経過を根拠として、論理的に考察・記述できているか。
- ・日本語の文章や小論文として適切なものになっているか（誤字脱字等の有無も含む）。

【解答例】

(問1) A君の心がスッキリしなかった理由として、Chat GPTの回答が一般論に終始し、彼の友人関係での疲弊感や苦しみに十分に寄り添えていなかったことが考えられる。中学1年生という思春期の繊細な友人関係において、「冷静に話し合う」「境界線を設定する」といったアドバイスは、実行するには勇気やスキルが必要であり、実際にどう言葉にすればよいのか具体的な示唆がなかった。また、A君は友人との関係性を大切にしながらも自分の気持ちも尊重したいという葛藤を抱えているが、Chat GPTの回答は両者のバランスを具体的にどう取るかについて触れていない。さらに、中学生特有の友人関係の複雑さ（クラスメイトとして毎日顔を合わせる状況）や、相手の不機嫌や八つ当たりへの対処法といった実践的なアドバイスが不足していたことも、A君の心がスッキリしなかった要因だろう。

(問2) ① AIが行う心理支援の強み

AIによる心理支援には、いくつかの重要な強みがある。まず、時間や場所を選ばず、24時間いつでも相談できる即時性が挙げられる。悩みを抱えた瞬間に対応してもらえることは大きな安心感につながる。また、人間相手だと感じる恥ずかしさや緊張がなく、特に思春期の若者や内向的な人にとって、匿名で気軽に相談できる心理的安全性がある。さらに、個人情報や相談内容の秘密が守られるという安心感も大きい。人間のカウンセラーには限りがある一方、AIは多くの人の相談に同時に対応できるスケーラビリティも強みである。経済的な負担が少なく、専門家へのアクセスが難しい地域や環境にいる人々にとって、質の高い心理支援を受けられる機会を提供できる点も重要だ。

② AIが行う心理支援の問題点

一方で、AIによる心理支援には看過できない問題点も存在する。最も重要な課題は、人間の複雑な感情や文脈を完全に理解する能力の限界である。A君の事例のように、表面的・一般的なアドバイスにとどまり、個別具体的な状況に応じた適切な対応ができないことがある。

また、非言語コミュニケーション（表情、声のトーン、身体言語など）が読み取れないため、相談者の真の感情状態を把握しきれない限界がある。さらに、深刻な心理的問題（自殺念慮、重度のうつ状態など）を適切に見極め、専門家につなぐ判断が難しい場合もある。

AIは人間との関係性を通じた癒しや共感の質においても限界があり、本質的には「理解されている」という実感を十分に提供できない。加えて、データに基づく回答のため、文化的背景や価値観の多様性への配慮が不十分になる可能性や、プライバシーやデータセキュリティの懸念も無視できない問題である。

併願型学校推薦入試 2 期【出題意図】

応用心理学部臨床心理学科のアドミッションポリシー「3. 将来、心のケア、支援にかかわる仕事（スクールカウンセラー、医療・福祉領域における心理職など）や職場などの対人関係にかかわる仕事を指す人」に関連した問題であり、また、同じく「入学までに身につけておいてほしいこと」にある、「1. 高等学校の教育課程で学修した基礎的な知識・技能を修得している」力を問う出題でもある。

(1) は日常的な漢字の知識を問う問題であり、入学後に大学で授業を受けて理解する基礎学力に通じる。

(2) の出題意図は、文章や文脈を正しく理解する力、またそれを適切に表現する力を見るものである。これらの問題は、入学後に大学で授業を受けて理解する基礎学力の査定になる。

(3) の出題意図は、「精神テンポ」とは何か、「時計の時間」との違いは何かを適切に理解したうえで、「精神テンポ」を教育場面に取り入れることについて、自分の意見を考え、適切に表現できるかを問うものである。人の時間の捉え方に関する心理学的な知識は必要ではないが、様々な人に関わることになる対人援助職を志す者として、様々な個人差があること、それにより生じる問題や問題への対処方法について、自分なりの意見をもっていることが望ましい。

評価は以下の基準に基づく。

- ・「他者に語る行為」の目的を読み取ることができているか
- ・日本語の文章や小論文として適切なものになっているか（誤字脱字等の有無も含む）。

《正答および解答例》

問 1 ①遺伝 ②効率 ③訴える

問 2 携帯電話の普及により、以前ほど時間に正確ではなくなっている

問 3

学校教育においては、精神テンポよりも時計の時間を重視する指導の方が望ましいと考える。なぜなら、教育は一人ひとりの生活にとどまらず、社会での協働を前提としているからである。社会生活においては、授業開始や勤務時間、交通機関の運行など、すべてが時計の時間に基づいて進行している。もし教育の場で精神テンポを優先しすぎれば、生徒は自分のペースに固執し、集団のリズムに合わせる力を育てにくくなる恐れがある。もちろん、精神テンポの違いを理解し尊重する姿勢は大切であるが、それは個別支援や余暇活動で補うことが可能である。学校教育の主たる役割は、社会に適応するための基礎的な態度や技能を身につけさせることにある。そのためには、一定の規律や時間感覚を養う必要がある。従来通りの「時計の時間」に基づいた集団行動の指導は、生徒に社会的責任感を育て、将来の職業生活にも役立つものである。したがって、学校教育においては時計時間を重視する立場を維持すべきである。

一般選抜 D日程入試【出題意図】

応用心理学部臨床心理学科のアドミッションポリシー「1. 自他の心の理解を深め、さらに良好な人間関係を作り出すことに興味・関心のある人」に関連した問題であり、また、同じく「入学までに身につけておいてほしいこと」にある、「1. 高等学校の教育課程で学修した基礎的な知識・技能を修得している」力を問う出題でもある。

(1)、(2)は日常的な漢字や用語の知識を問う問題であり、入学後に大学で授業を受けて理解する基礎学力に通じる。

(3)の出題意図は、文章や文脈を正しく理解する力、またそれを適切に表現する力を見るものである。これらの問題は、入学後に大学で授業を受けて理解する基礎学力の査定になる。

(4)の出題意図は、コミュニケーションとは何かを踏まえたうえで、カウンセリング場面でロボットが利用されることに対する自分なりの意見を考え、適切に表現する力を問うものである。現時点で、カウンセリングに関する専門的知識は必要ではないが、心理援助職を心理援助を志すにあたり、他者とのコミュニケーションにおいて重要なものは何かに、興味を持ち、自身の考えを有していることが望ましい。

評価は以下の基準に基づく。

- ・「他者に語る行為」の目的を読み取ることができているか
- ・日本語の文章や小論文として適切なものになっているか（誤字脱字等の有無も含む）。

《正答および解答例》

問1 ①いやし ②ゆるがない

問2 1

問3 コミュニケーション、話し手の未来を形作る

問4

私はロボットをカウンセリングに導入することには賛成できない。確かにロボットは、相手の話に対して否定的な表情を見せずに話を聞けるという強みがある。また、話す相手が人間だと緊張する人にとっては、ロボットの方が安心して心を開ける可能性もある。

しかし、カウンセリングの目的は単に話を聞いてもらうことだけではない。相談者の感情を理解し、共感し、ときには話し手の言葉には出てこない思いを行動や表情から読み取ることが重要となる。ロボットは表面的に「うなづく」ことはできるが、うなづくだけでは相談者が「自分を理解してもらえた」と実感するのは難しいだろう。

したがって、ロボットは補助的な道具として使うべきだと考える。例えば、最初の聞き取りや記録の整理を行う際に利用する、人と話すことに慣れていない人が話す練習相手にするなどが良いのではないか。本格的な支援は人間のカウンセラーが担うべきだと考える。ロボットに頼りすぎることなく、人間同士の関わりを中心に据えることが大切だと考えます。

(自身の立場を明確にし、その理由を述べられていること)

併設校入試（専願） 1次選考【出題意図】

応用心理学部臨床心理学科のアドミッションポリシー「1. 自他の心の理解を深め、さらに良好な人間関係を作り出すことに興味・関心のある人」に関連した出題である。

今回の設問では、「勉強する意味」に対する考えや取り組み姿勢について問うとともに、それを論理的に表現・説明できるかを問っている。

正解基準：

それぞれの設問に対して、自分の考えや取り組みについて明示し、それを読者が納得できるように説明ができているか。考えの正否は基本的に問わない（ただし、倫理的におかしいなど、不適切な内容の場合は減点する）。

併設校入試（専願） 2次選考【出題意図】

応用心理学部臨床心理学科のアドミッションポリシー「1. 自他の心の理解を深め、さらに良好な人間関係を作り出すことに興味・関心のある人」に関連した出題である。

提示された課題文の中から自身が興味を持ったものを選択し、その内容に関して自身の考えを述べたり、深掘りや詳細について調べることで心理学などについて自身で学ぶことができているかを問うている。

評価基準：

書かれた内容は整合性があるか、論理性があるかなどが主な評価基準となる。文章内容によっては、読者が共感可能な内容であるかが問われることもある。

また、選択されたテーマについて、その詳細や背景について調べていること、引用・参考文献の明示なども評価の対象となることがある。